

	年		組		番	名前
--	---	--	---	--	---	----

1 次の問題について考えます。

問題

1個120円のりんごと1個70円のオレンジを合わせて15個買ったなら、代金の合計は1600円になりました。
 買ったりんごとオレンジの個数をそれぞれ求めなさい。

買ったりんごとオレンジの個数を求めるために、りんごの個数を x 個、オレンジの個数を y 個として連立方程式をつくります。

$$\begin{cases} x + y = 15 & \dots\dots \text{①} \\ \boxed{} & \dots\dots \text{②} \end{cases}$$

①の式は、「買ったりんごとオレンジの個数の合計」に着目してつくりました。

$\boxed{}$ に当てはまる②の式をつくるには、問題のどの数量に着目する必要があるか。着目する必要がある数量を下の**ア**から**エ**までの中から1つ選び、 $\boxed{}$ に当てはまる式をつくりなさい。

- ア** 買ったりんごとオレンジの個数の合計
- イ** 買ったりんごとオレンジの個数の差
- ウ** 買ったりんごとオレンジの代金の合計
- エ** 買ったりんごとオレンジの代金の差

記号

式

	年		組		番	名 前	解 答
--	---	--	---	--	---	--------	------------

1 次の問題について考えます。

問題

1個120円のりんごと1個70円のオレンジを合わせて15個買ったなら、代金の合計は1600円になりました。
 買ったりんごとオレンジの個数をそれぞれ求めなさい。

買ったりんごとオレンジの個数を求めるために、りんごの個数を x 個、オレンジの個数を y 個として連立方程式をつくります。

$$\begin{cases} x + y = 15 & \dots\dots \text{①} \\ \boxed{} & \dots\dots \text{②} \end{cases}$$

①の式は、「買ったりんごとオレンジの個数の合計」に着目してつくりました。
 $\boxed{}$ に当てはまる②の式をつくるには、問題のどの数量に着目する必要があるか。着目する必要がある数量を下の**ア**から**エ**までの中から1つ選び、 $\boxed{}$ に当てはまる式をつくりなさい。

- ア** 買ったりんごとオレンジの個数の合計
- イ** 買ったりんごとオレンジの個数の差
- ウ** 買ったりんごとオレンジの代金の合計
- エ** 買ったりんごとオレンジの代金の差

記号

ウ

式

$120x+70y=1600$